

- 日本海側を中心に、16日朝から17日にかけて降雪を伴った非常に強い風が吹き、暴風雪により見通しの全くきかない猛ふぶきや吹きだまり、大雪による交通障害が発生するおそれがあります。
- また、宗谷地方、留萌地方、石狩地方では、16日は数年に一度の猛ふぶきとなるおそれがあります。外出は控えてください。
- 急な天候の変化により、見通しがきかなくなり、立ち往生等に警戒が必要です。
- 外出される際は、事前に気象情報や道路情報を十分に確認していただき、万全の備えをしていただくようお願いいたします。

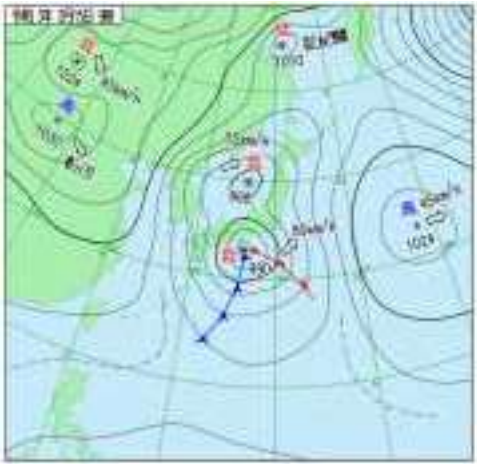
【今後の気象の見通し】						
地域 / 時間	15日	16日		17日		
	夜	朝	昼 夜	朝	昼 夜	
日本海側						
太平洋側						
オホーツク海側						

凡例: 暴風雪・暴風の警戒期間

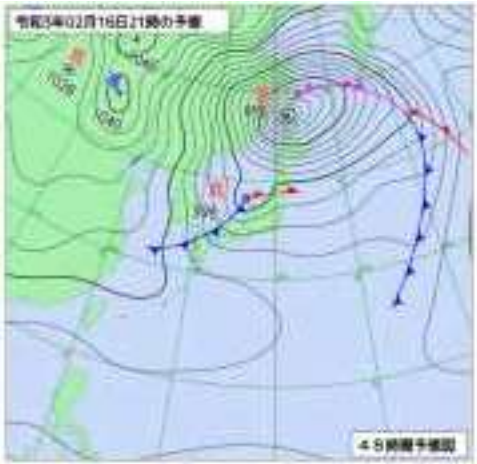
- <風の予想>
16日にかけての最大風速(最大瞬間風速)
太平洋側と日本海側 東のち西の風
陸上 23メートル(35メートル)
オホーツク海側 西の風
陸上 20メートル(35メートル)
17日の最大風速(最大瞬間風速)
北海道地方 西または南西の風
陸上 20から24メートル(30から40メートル)
- <雪の予想>
15日12時から16日12時までの24時間降雪量
日本海側北部 40センチ
日本海側南部と太平洋側東部 30センチ
16日12時から17日12時までの24時間降雪量
日本海側 30から50センチ
その他の地域 20から40センチ

- 【気象概況】
- ・15日は低気圧が急速に発達しながら日本の南から三陸沖を北上し、16日は更に発達しながらオホーツク海へ進む見込みです。北海道付近は、16日から17日にかけて強い冬型の気圧配置となるでしょう。
 - ・15日は太平洋側を中心にまとまった雨が降り、山沿いでは湿った雪が降る見込みです。
 - ・16日朝からは降雪を伴った西の風が急速に強まり、雪の降り方も強まる見込みです。

【天気図など】



15日9時実況天気図



16日21時予想天気図